

第6回生活環境部会（第6回“美化”推進委員会合同）

日 時 平成25年12月9日（月）午後7時から
場 所 西成公民館1階 小会議室
メンバー 信安紀彦（西成） 江口英機（浅野） 安藤久雄（赤見） 前田敏勝（瀬部）
磯貝久男（赤見） 関戸 進（西成） 原 幹博（瀬部） 若山 豊（浅野）
大平武輝（瀬部） 鷲津一誠（西成） 小林一一（浅野） 松浦光三（赤見）
原 良仁（瀬部） 吉田壽紀（ ） 白山基典（西成） 長谷川均（瀬部）
小泉 渡（赤見小） 加藤晋之（西成東小） 熊澤良嗣（瀬部） 高瀬所長

議 題

- 1 25年度生活環境部会事業実施計画の総括について
25年度一斉ごみゼロ運動の総括
 - ア 実施状況（計画書の提出された団体）
参加者の状況
中学生とのコラボについて
 - イ 啓発活動について
啓発ポスターの掲出状況
のぼり旗の掲出状況
5月はどうか？
10月はどうか
その他の啓発用のぼり旗等の状況
破れたのぼり旗・壊れた立て看板はすぐに撤去の原則を徹底させるためには？
 - ウ 連区ごみゼロ運動のセレモニーについて

環境美化ボランティア活動への働きかけ
 - ア にしなり美化155会の現況
「会員募集（増強）し155号モデル区間の延長を図る」が当初目標であったが、現状維持も重要課題。平成22年10月発足、定例活動日（第2日曜日午前7時～8時）のメンバーは7～8名（登録メンバー15名）
 - イ その他連区内の公園・道路の「アダプトプログラム（里親制度）」への登録の増加への働きかけ
 - ウ エコ・ウォーキングや違反広告物除却活動員制度の啓発
啓発活動不十分で実態未把握
ビューティフル ウィンドウズ運動への働きかけ
 - ア 次年度に向けての適地、協力者などの調査
 - イ 通学路等「花いっぱい運動」への啓発活動
機会をとらえて啓発活動をする

2 平成26年度の事業計画案について

26年度事業計画案の検討

26年度は提案事業で「にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動」を実施する。
このことを踏まえ、又次年度以降の継続性を勘案し「この運動の考え方」を踏襲して立案を行う。

26年度実施の提案事業計画の推進策

ア 事業計画案（9月末に一宮市へ提出） 別紙参照

イ 26年度事業展開のスケジュール、留意事項等について 別紙参照

3 その他

次回部会（第7回“美化”推進委員会合同）

2月10日【月】19時

26年度事業計画案の策定

提案事業「通学路花いっぱい運動」の実施計画を含む
（場所・協力者・その他）

26年度部会メンバーの拡充策と次年度役員の内定

添付

< 上記の会議提出資料 >

- ・平成26年度 生活環境部会 事業実施計画（案） 3頁
- ・ビューティフル ウィンドウズ運動に関連して
9月末に一宮市へ提出した提案事業計画書類 4～6頁
- ・ビューティフル ウィンドウズ運動広報紙 7頁
- ・適地及び協力者調査報告用紙 8頁
- ・業者見積条件（事業展開）メモ 9頁

平成26年度事業実施計画（生活環境部会）案

にしなりビーティフル ウィンドウズ運動

1 通学路 花いっぱい運動

26年度提案事業計画書（別添）参照



2 連区一斉ごみゼロ運動（5月・10月を運動期間に）

「ごみゼロで誇れる地域 わが西成！」 「築こう 地域のつながり きれいな西成！」をキャチフレーズに取り組む。

春季（5月）は前年度ポスターとこれまでに配布したのぼり旗を活用
また、小学校にも横断幕・のぼり旗を 中学校にものぼり旗の掲出

秋季（10月）には、本年度ポスターとのぼり旗を配布し、掲出
ごみゼロ運動の一斉活動日の設定

ア 日時 11月1日（土）午前8時～ （雨天順延）

連区の中学生とのコラボを継続する

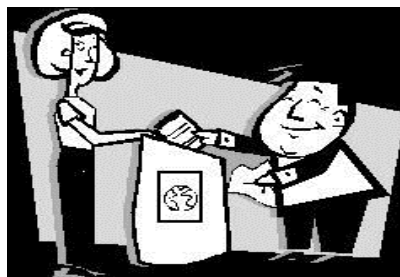
イ 一斉運動スタート式は

「西成校区」で実施、西成小など適切な場所とする

3 地域環境美化のボランティア活動へ啓発

「にしなり美化155会」の会員の募集 <継続発展のためにも>
各地で、道路・公園等の「アダプトプログラム（里親制度）」の拡充の
ための啓発活動

エコ・ウォーキングや違反広告物除却活動員制度



美しいまちは 安全なまち ～犯罪抑止効果も～

にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動

～通学路周辺花いっぱい運動～

1 事業目的

子ども見守り隊の活動、青色回転パトロール隊など、安心安全な地域活動はすでにいろいろ展開されています。さらにそれらの活動の深化をめざす。

「割れ窓理論」で言われるようにそのまま放置すると、どんどん治安が悪化するといわれます。地域の皆さんの気持ちのひとつになり、きれいなまちにすることは地域の目を意識させ「犯罪の抑止効果」をもつといわれます。

見守り活動の一環として通学路周辺を、ゴミもないビューティフルな季節の花で彩られた美しいまちづくりのため「花いっぱい運動」を展開して、安心・安全な「にしなり」づくりに資することを目的とする。

2 事業展開

小学生の通学路など空地にごみもなく季節の花々で彩られる美しいまちづくりのために「通学路花いっぱい運動」をサポートしてもらうボランティアを募集して一定の資材等を提供する。

ア) 通学路等で「花いっぱい運動」にふさわしい適地の選定

各小学校の通学路を参考にこの運動にふさわしいところ(*通学団の集場所や通学途中の空地等)リストアップして、その中から「候補地の選定」をする。

イ) 見守り隊のメンバーなど「花の管理・世話ができる方」ボランティアの募集

ウ) 四季の花の苗代等の支援

花等を植えるための「プランター」「花苗」

3 関係団体

町会長協議会

児童育成協議会(子ども会)

小学校関係(小学校、PTA、見守り隊、青少年健全育成会)

地域づくり協議会(安心安全部会、生活環境部会)

4 事業計画と事業費積算

(1) 通学団集合場所等適地にプランター等に四季の花を植え、水やり・見守り活動を展開する。

プランター @ 300 × 500 個 = 150,000 円
培養土等 @ 300 × 500 個 = 150,000 円
適地 70 箇所 1 箇所に 6 ~ 8 プランター (集中的に)
瀬部 27 箇所
西成 10 箇所 +
赤見 8 箇所 +
浅野 4 箇所 +
小中学校門 14 箇所 (7 校 × 2) 総計 70 箇所
花苗 @ 90 × 3 株 × 3 回 × 500 個 = 405,000 円
運搬・プランター整備等諸費 150,000 円
(70 箇所等 500 個)
印刷費 @ 105 × 500 = 52,500 円

(2) 通学路花いっぱい運動賛同者に花苗を配布

町内運動会・文化展などのイベント時に「にしなりビューティフルウィンドウズ運動」の賛同書を取り、花の苗を配布。

@ 90 × 5 株 × 100 名 × 5 会場 = 225,000 円

(3) 「ビューティフル ウィンドウズ運動」を次年度以降に継続するために

ア 実践活動者の表彰

「にしなりビューティフルウィンドウズ運動～花いっぱい運動」の風土を醸成するため、自薦他薦者の中から「実践活動者」を表彰する。

5 名程度 (最優秀 1 優秀 4) に表彰状と賞品を贈呈

30,000 円

イ 通学路を中心としたアダプト・プログラム (里親制度) の推進のための啓発活動の推進

ウ 西成連区一斉ごみゼロ運動の際に、通学路も重点区域として実施計画に入れ、事業展開を依頼する。

(4) 会議等諸費 37,500 円

総計 1,200,000 円

提案事業年度別計画

安心・安全そして快適で「絆」ある地域づくり事業
～にしなりビューティフル ウィンドウズ運動～
通学路周辺を花いっぱい！

平成25年9月末	提案事業計画書と予算書の提出
平成25年10月 ～2月	次年度提案事業協力者 事業実施場所の確定 4月事業スタートに向けての検討 (具体的な内容の確定)
平成26年 1月	予算内示
平成26年 4月	提案事業の交付申請書提出
平成26年 5月	事業協力者(70名)への花の苗等の配布 フラワープランター等資材・花等の購入と配布
平成26年 9月 ～10月	運動会でこの運動の賛同者に花の苗を配布
平成26年10月	事業協力者(70名)へ花の苗を配布
平成27年 2月	西成文化展で運動の趣旨に賛同者に花を配布
平成27年 3月	事業協力者(70名)へ花の苗を配布
平成27年 4月	事業完了報告

にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動 推進事業

～通学路周辺を花いっぱい！ ～協力グループを求む～

西成連区地域づくり協議会は26年度提案事業として「にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動」推進事業を展開します。

「割れ窓理論」で言われるように、割れた窓をそのまま放置すると治安はますます悪化するといわれます。治安向上のカギは地位住民の目が常にあることを感じさせることです。これには、地域がごみのない花いっぱいの地域(まち)となる取り組みが大きな役割を果たします。

今回は特に通学路周辺などを中心に、通学団の集合場所などの適地に(プランターも活用して)四季の花を植え、登下校時の「子供たちの見守り」とともに「花の水やり」など、その世話をしていただけるグループ・個人の協力者(ボランティア)を募集して、この運動を推進したいと思います。

皆様方のご協力をお願い申し上げます。

美しいまちは安全なまちと言われ～犯罪抑止効果も～



この運動を展開するにふさわしい適地をお教えてください

通学路周辺でプランターを置いたり、花の苗を植えて通学路を花いっぱいにするにふさわしい場所(通行に支障ない適地や空き地や未耕作地など)を25年度に把握したいと思いますので、事務局までお教えをお願いします。

申出先： 西成連区地域づくり協議会事務局 (西成出張所内)

28-9002 fax 77-3592

築こう 地域のつながり きれいな西成！

にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動
 ~ 通学路 花いっぱい運動! ~ (26年度事業) 適地・協力者情報

小 学 校 区	瀬部 西成 西成東 赤見 浅野
適地の用途	宅 地・畑・ 田・ 用水路・通学路・その他()
適地場所 ・地番(わかれば) ・適地の条件	目印など場所を特定して表示 *地番 *プランター(580×180×170)が いくつ置けるか 又はじか植えか(その広さは?)
協 力 者	
住 所	
ポット(花苗)の 配 達 先	
備 考 推進委員会 担当()	子どもたちの見守り活動とともに、通学路等にフラワーポットを置いたりして、花への水やりなどして通学路花いっぱい運動を! ~美しいきれいなまちは犯罪抑止効果も~ 花屋さんにフラワーポットや花苗を配達してもらい事業を展開します。

業 者 見 積 の 条 件

西成連区地域づくり協議会では、「ビューティフル ウィンドウズ運動～通学路に花いっぱいを」26年度予定いたしております。

(条件)

- 1 西成連区(5小学校)の70か所に年3回花の苗等を配布
70か所にプランター(580×180×170・プラスチック製)
500個を運ぶ
初回には1プランターに培養土等・花の苗(3鉢程度)を植えて
適地に運搬
- 2 プランターには別途印刷の「花いっぱい運動」を張る
- 3 花は5月・10月・3月の3回
5月 マリゴールド・サルビア・キキョウ
10月 パンジー・ペチュニア・ビオラ
3月 ベゴニア・日日草・デゴニア
- 4 花はそれぞれの季節に合うものとする。
- 5 連区内のイベント時等に「にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動」
賛同者に花の苗を配布
(5か所2,500鉢)

提案事業“防災”推進委員会（第9回）

- 1 日 時 平成25年12月19日午後7時から
- 2 ところ 西成公民館中会議室
- 3 メンバー 信安紀彦（西成） 江口英機（浅野） 安藤久雄（赤見）
 熊澤良嗣（瀬部） 関戸 進（西成） 米田和浩（瀬部）
 原 捷（瀬部） 脇田みさ子（赤見） 足立俊彦（瀬部小）
 日比 宰（西成小）×加藤晋之（西成東小） ×小泉 渡（赤見小）
 浅野芳弘（浅野小） 山内久幸（西成中）×吉川徳康（西成東部中）
 岸 正武（浅野） 高瀬裕男（所長）
- <拡大> 26年度開催小学校区メンバー等
- 坂井直行（瀬部） 川合守信（瀬部） 岩下道彦（瀬部）
 岩下光子（瀬部） 山本百合江（瀬部） ×北川治巳（瀬部）
 長屋成美（瀬部） 佐野岩雄（西成東） 西岡靖元（西成）
 小川すみ子（西成） 西岡隆子（西成） 中埜春雄（赤見）
 真下利雄（浅野）

4 協議事項

(1) 「地域防災力アップ推進事業」の事業計画案について

地域防災リーダー養成

ア) 一宮市自主防災リーダー 研修会への派遣

と き：平成26年2月1日(土) 9日(日)の2日間

午前9時30分～午後4時30分

ところ：尾西庁舎東館6階大ホール

対 象：次年度開催の小学校校区（瀬部・西成小）を中心に依頼する

定 員：50名、 1月17日(金)危機管理室申し込み

イ) 簡易防災備蓄機材取扱い訓練（いちのみや「出前一聴」）

と き：平成26年11月?日(日)

ところ：西成東部中学校と西成公民館

講 師：危機管理室

平成26年度の“防災講演会”の開催日時

西成東部中屋内運動場（赤見・西成東小校区）

平成26年12月?日(日)

浅野小屋内運動場（浅野小校区）

平成26年 1月?日(日)

学校行事 地域行事等を考慮して早期（2月上旬）に決める

平成25年度提案事業計画変更届について

当初 1) スマート ドライバー推進事業 1,000,000円

2) ぐるりん マップ発行事業 879,000円

3) 地域防災力アップ推進事業 300,000円

総計 2,179,000 円であったが、11 月末現在 両事業が完了し、総額 1,896,840 円執行 17,840 円オーバーし 事業から流用 の事業は当初計画を変更する。

(変更内容)

- 1) 講演会を 1 回にして、
- 2) 防災リーダ 蛍光ベスト (80 着)
- 3) 防災・減災の啓発用 DVD (問われる住民の防災力～自助・共助の輪を広げよう～) の購入に計画変更
総額 282,160 円

防災リーダ 用蛍光ベストの企画

コンツナ蛍光反射メッシュパトベスト AT - 18 (B / イエロー)
両胸・背反射ライン 3 か所名入れ 右胸 安心 左胸 安全
背 西成連区地域づくり協議会 文字色 黒

次年度避難所開設等訓練について

ア) 集団避難者の集合場所 (小学校のどのあたりに)

第 7 回配布資料参照 (9 月 2 5 日)

イ) 150 名避難所生活のための屋内運動場のレイアウト

第 7 回配布資料参照

ウ) 前回提示のスケジュール等で改善点・意見・その他留意事項」

宿泊型(瀬部)

半日型(西成)

エ) 協力団体との調整・連携について

小学校区の実行委員会のメンバ について

前回の意見を入れてできるだけ早期にメンバーを確定

(特に瀬部 西成小は)

(2) 防災講演会の運営について

会場設営(受付机 椅子 演台 プロジェクター)

放送設備関係 (熊沢・)

会場づくり (参加できる方全員)

会場申込み (関戸)

受講者受付（町内別に）
上履き入れの配布（入口に配置）
講師依頼・接遇（関戸）
講演会挨拶・進行等（正副会長）
資料等印刷（所長）

（３）自主防災会へのアンケート調査（１月２８日までに回答）

西成連区５５町内に「自主防災会」の活動状況・組織・役割分担・防災関係機器
（携帯マイク・メガホン・自主防災旗・腕章・ロープ・ヘルメット・強力ライト）の
保管状況について

（４）参考資料・・・以下は本「まとめ」からは省略

組織編成（p.16） 地震災害時の活動（p.52）
避難（pp.58～60） 避難誘導 避難所開設・運営等
（消防庁自主防災組織の手引きから）

市民行動要領〔自主防火活動編〕pp.37～41

（防災安心まちづくりNAGOYAから）

自主防災組織活動要領（地震発生時・日頃の対策）

５ 次回の推進委員会（予定）

平成 26 年 1 月 27 日（月） 午後 7 時から